

2019年2月25日 日本テレビ 定例記者会見

《 要旨 》

1. 視聴率動向と編成戦略

今年8週の視聴率は年間6回目、年度32回目の三冠王を獲得した。全体としては1月期はドラマも好調なため、上向いている。

日曜ドラマ「3年A組 ―今から皆さんは、人質です―」は、前クールの「今日から俺は!!」に続いて、若年層から熱い支持を得ており、日曜の遅い時間でもリアルタイム視聴をして頂いている。今回は、特に母親世代と思われる層からも支持を得ており、今後のラインナップにいかしていきたい。宣伝戦略においては、これまでの工夫でSNSユーザーの若い層への訴求効果が高まってきていると感じている。

2. 営業状況

・放送収入

1月の関東地区のスポットの売り上げは、2017年8月以来、前年を超えた。明るい兆しではあるが、楽観視はできないと思う。全体としては、営業局の努力で前年並みの水準で進んでいる。

・放送外収入

細田守監督作品の「未来のミライ」はアカデミー賞の受賞は逃したものの、ノミネートされたことが大変名誉なことだ。また、アニメ賞を受賞しており、それらを記念して新宿バルト9にて凱旋上映（2月22日～2月28日）が行われた。

幹事作品の「九月の恋と出会うまで」が 3月1日（金）に公開。この映画は、“書店員が選んだもう一度読みたい文庫 恋愛部門第1位”の作品を原作としており、多くの女性に見て頂きたい映画なので期待している。

3. その他

・巨人戦中継について

今年も地上波19試合、(ナイター6試合、デーゲーム13試合)を放送予定。3月29日に広島との開幕戦を中継し、4月2日に東京ドームでの開幕戦(巨人阪神戦)を中継予定。BS日テレは昨年同様58試合を中継する他、トップ&リレーという形で5試合、合計63試合を放送する予定。CS日テレジータスでは76試合が視聴可能で、ネット配信ではジャイアンツLIVEストリームを展開。Huluではジャイアンツ主催試合を全試合配信する。今年は、さらに多くの新規ファンの誘因、若い層へのリーチを狙っている。

・LPGA女子プロゴルフについて見解

LPGA側は放映権が協会に帰属し一括管理すると主張しているが、当社は、大会の費用を負担し事業責任を負っている主催者に放映権があるという立場だ。放映権の問題については完全合意したとは考えておらず、LPGA側と引き続き議論したい。

多くの主催者が当社と同じ考えであり、互いに意見交換しながら、女子プロゴルフ界がさらに発展するよう、良い形で決着を目指し努力したい。2020年シーズンの話はこれからなので、協議を重ねていく。

・ドラマ「今日から俺は!!」の配信等について

2018年10月期日曜ドラマ「今日から俺は!!」の第9話にゲスト出演していた俳優が逮捕・起訴されたことを受けて、当人の出演している部分を3月1日の国内の配信から差し替える予定である。

(了)

大久保好男 代表取締役 社長執行役員

廣瀬健一 取締役執行役員 日テレラボ室長

福田博之 取締役執行役員 編成局長